

議会のあり方調査特別委員会 記録

| | |
|-------|----------------------------|
| 開会年月日 | 令和3年9月21日 |
| 開会時刻 | 午後1時40分 |
| 閉会時刻 | 午後1時57分 |
| 出席委員名 | ◎西山則夫 ○品川幸久 宮崎 誠 久保 真 中村 功 |
| | 井村貴志 上村和生 北村 勝 楠木宏彦 鈴木豊司 |
| | 野崎隆太 吉井詩子 世古 明 野口佳子 岡田善行 |
| | 福井輝夫 辻 孝記 吉岡勝裕 小山 敏 山本正一 |
| | 宿 典泰 世古口新吾 |
| | (浜口和久議長) |
| | |
| 欠席委員名 | 藤原清史 |
| 署名者 | 宮崎 誠 久保 真 |
| 担当書記 | 奥野進司 |
| 審査案件 | 1 予算・決算審査のあり方について |
| | 2 高校生アンケートの集計結果について |
| | 3 皇學館大学との連携について |
| | 4 その他 |
| | ・議会のあり方調査特別委員会の新体制について |
| 説明員 | |
| | |
| | |

開会 午後 1 時40分

◎西山則夫委員長

ただいまから、議会のあり方調査特別委員会を開会いたします。

本日の出席者は22名でありますので、会議は成立しております。

本日御協議いただきます案件は、去る9月6日開会の企画調整部会において確認した内容の「予算・決算審査のあり方について」、去る9月17日開会の企画調整部会において確認した内容の「高校生アンケートの集計結果について」、「皇學館大学との連携について」、及び通知にはございませんがその他として「議会のあり方調査特別委員会の新体制について」でございます。

それでは、会議に入ります。

本日の会議録署名者は、委員長において宮崎委員、久保委員の御兩名を指名いたします。

【予算・決算審査のあり方について】

◎西山則夫委員長

それでは、「予算・決算審査のあり方について」を議題といたします。

条例等検討分科会、福井会長から報告をお願いします。

福井会長。

○福井輝夫条例等検討分科会会長

それでは、例等検討分科会から「予算・決算審査のあり方について」御報告を申し上げます。

前回の全体会で途中経過を報告させていただいておりますが、委員から「分科会方式を継続」、「議長を除く全議員が予算・決算特別委員会のどちらかに所属する2グループ方式を採用」の二つの意見が出ており、最終的に採決を取ったところ、条例等検討分科会の結論として、賛成多数で「分科会方式を継続する」こととなりました。

なお、議論の中で「期間を決めてはどうか」と提案をしましたが、異論を唱える声があり、期間は決めないこととなりましたので申し添えます。

以上、条例等検討分科会からの報告とさせていただきます。

本日御出席の委員の皆様方におかれましても、当分科会の意向に賛同していただきますようお願い申し上げます。

◎西山則夫委員長

ただいま福井会長から御説明いただきましたが、このことについて御協議をお願いします。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御発言もないようですので、お諮りいたします。

「予算・決算審査のあり方について」は、条例等検討分科会、福井会長からの説明のとおり決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【高校生アンケートの集計結果について】

◎西山則夫委員長

次に、「高校生アンケートの集計結果について」を議題といたします。

広聴検討分科会、吉岡会長から報告をお願いします。

吉岡会長。

○吉岡勝裕広聴検討分科会会長

それでは、「高校生アンケートの集計結果について」報告いたします。

広聴検討分科会では、高校生議会に代わる新たな取組として7月1日木曜日から30日金曜日まで「高校生アンケート」を実施し、集計結果の公表に向けまして協議を重ねてまいりました。

資料1の集計結果（案）を御覧ください。

1ページの上段、回答者の性別ですが、女性247名、男性167名などとなっており、合計443名の方から回答をいただきました。

次に、下段の回答者の高校ですが、市内7校から回答をいただきました。高校名につきましても、回答をいただけなかった高校への配慮などから、A校からG校と表記することとし、実名での公表は控えたいと考えております。

次に、2ページの上段、回答者のお住まいですが、伊勢市にお住まいの方が261名で58.9%を占めており、次に志摩市が52名で11.8%などとなっております。

次に、下段は「高校や大学を卒業後も現在お住まいの市町に住みたいですか」という質問項目です。当初は市町別での掲載を検討しておりましたが、他市町への配慮から、伊勢市にお住まいの方と他市町にお住まいの方の二つに分け、比較いただけるよう集計を行いました。伊勢市にお住まいの方は、他市町にお住まいの方と比べると、「住みたい」と回答した方の割合が高くなっております。

次に、3ページの上段は、「将来なりたい仕事（就職先）は現在お住いの市（町）にありますか」という質問項目です。こちらにつきましても、伊勢市にお住まいの方と他市町にお住まいの方の二つに分け、比較いただけるよう集計を行いました。伊勢市にお住まいの方は、他市町にお住まいの方と比べると、「ある」と回答した方の割合が高くなっております。

次に、下段の伊勢市のことについては、(1)から(7)の質問項目別に集計を行いました。

(1)の「図書館やスポーツ施設など、暮らしに役立つ建物が充実していると思いますか」、(2)の「街並みがきれいだと思いますか」、(7)の「観光客や移住等を希望してい

る方にとって魅力あるまちだと思いますか」という質問項目につきましては、「そう思う」と回答した方が40%以上となっており、他の質問項目と比べると、割合が高くなっております。

反対に(4)の「電車やバスなどの公共交通機関が充実していると思いますか」、(6)の「飲食店や娯楽施設などの楽しいお店が充実していると思いますか」という質問項目につきましては、「そう思わない」と回答した方が30%程度となっており、他の質問項目と比べると、割合が高くなっております。

次に、4ページ及び5ページは、「伊勢市がもっと魅力あるまちであるためには、何が不足していると思いますか」という質問項目で、自由記入の意見を掲載しております。

4ページにつきましては、複数名以上の意見を掲載し、同様の意見は集約の上、文言を調整して意見数の多い順に掲載しております。

5ページにつきましては、基本的にお一人の意見であり、原文に近い状態で掲載しております。主な意見としましては、「娯楽施設を増やしてほしい」が37名、「公共交通機関を増やしてほしい(交通の便を良くしてほしい)」が29名、「買い物をする場所(店)を増やしてほしい」が26名などとなっており、「特にない」と回答した方も27名ありました。他の意見につきましては、後ほど御覧いただきたいと思います。

次に、6ページの上段は、「議会や議員の活動に関心や興味があるか教えてください」という質問項目でした。関心や興味が、「ない」が33.4%で最も多く、次いで「あまりない」が24.8%などとなっております。

次に、下段は先ほどの質問項目で「ない」、「あまりない」と回答した方に「関心や興味がない理由について教えてください」という質問です。「議会が何をするとところか分からない」が31.8%で最も多く、次いで「議員がどんな人か知らない」が30.7%などとなっております。

次に、7ページの上段は、「コロナ禍で困っていることについて、教えてください」という質問です。「学校行事の中止や制限等がある」が44.0%で最も多く、次いで「私生活の制限等がある」が22.5%などとなっております。

次に、下段は先ほどの質問項目で「その他」と回答した方に「どのようなことで困っているかを記入してください」という質問項目で、自由記入の意見を掲載しております。

「特に困っていない」が7名で最も多く、次いで「県外や都市圏などへ遠出ができない、遊びに行けない」が4名、その他は基本的にお一人の意見ですが、「アルバイトが始めづらい」という意見や「子供に守れというならまず大人が守れよ」といった辛口の意見もございました。

最後に8ページは、「伊勢市について、意見や提案等がありましたら自由に記入してください」という質問項目で、こちらも自由記入の意見を掲載しております。

「特にない」が14名で最も多く、その他は基本的にお一人の意見ですが、「税金を若者にもよく分かる形で使ってほしい」や「登下校時のバスと電車の車両を増やしほしい」、「もっと図書館にお金をかけてほしい」のほか、「スケボーパークが欲しい」、「ストリートのバスケットコートが欲しい」などの意見もございました。

資料1の集計結果(案)につきまして、御了承をいただきましたら、市内9校へ送付するとともに、伊勢市議会ホームページや議会だより等で公表したいと考えております。

また、これらの集約した意見等につきましては、今後の各議員の議会活動や政策立案等の参考にさせていただきますとともに、企画調整部会におきまして、市当局へも集計結果を提供してはとの御意見をいただきましたので、市当局へも送付し、今後の市政に反映していただきたいと考えております。

以上、広聴検討分科会から「高校生アンケートの集計結果について」の報告とさせていただきます。

本日御出席の議員の皆様方におかれましても、当分科会の意向に賛同していただきますようよろしくお願い申し上げます。

◎西山則夫委員長

ただいま吉岡会長から御説明いただきましたが、このことについて御協議をお願いします。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御発言もないようですので、お諮りいたします。

「高校生アンケートの集計結果について」は、広聴検討分科会、吉岡会長からの説明のとおり決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【皇學館大学との連携について】

◎西山則夫委員長

次に、「皇學館大学との連携について」を議題といたします。

広聴検討分科会、吉岡会長から報告をお願いします。

吉岡会長。

○吉岡勝裕広聴検討分科会会長

それでは、「皇學館大学との連携について」御報告させていただきます。

広聴検討分科会では、「皇學館大学との連携について」協議を重ねてまいりました。皇學館大学との連携につきましては、平成28年度に意見交換会の実施に向けた協議を開始し、平成29年度にはCLL活動「みんなの声を聞くには？プロジェクト」と連携し、「聞こう！話そう！市議会議員！」と題した意見交換イベントを開催しました。

また、令和元年度には、高校生議会の議長役を務めていただくなど、若者の意見や提案を議会活動に反映させるべく連携を模索しておりましたが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症による活動の自粛が続き、新しいメンバーの勧誘等ができず、現在は4年生一人となっております。当分科会では、新しいメンバーの加入状況等を見守っておりますが、このまま連携を継続することは残されたメンバーへの負担をかけることにも

なるため、この際、連携を中断いたしたいと考えております。

皇學館大学との連携につきまして報告をさせていただきましたが、御了承をいただきましたら、正式に皇學館大学へ申し入れをしたいと考えております。

以上、広聴検討分科会から「皇學館大学との連携について」の報告とさせていただきます。

本日御出席の委員の皆様方におかれましても、当分科会の意向に賛同いただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

◎西山則夫委員長

ただいま吉岡会長から御説明いただきましたが、このことについて御協議をお願いいたします。

御発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御発言もないようですので、お諮りいたします。

「皇學館大学との連携について」は、広聴検討分科会、吉岡会長からの説明のとおり決定いたしまして、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御異議なしと認めます。そのように決定いたしました。

【その他（議会のあり方調査特別委員会の新体制について）】

◎西山則夫委員長

次に、通知にはございませんが、その他の項目として「議会のあり方調査特別委員会の新体制について」を議題といたします。

議会のあり方調査特別委員会の体制につきましては、来期、議員定数が変更となることから各分科会の定数を調整する必要があること、また今後、調査・検討を行うべき事項を考えたときに、各分科会の体制も見直しが必要と考え、今回、新体制案を提案するものであります。

資料2を御覧ください。左側は現体制で、右側は新体制（案）となっております。

新体制では、条例等検討分科会を「議会改革検討分科会」または「政策等検討分科会」に改め、広報と広聴を一体的に検討していく「広報広聴検討分科会」、現在、広報検討分科会で検討している議会ICTに特化した「議会ICT検討分科会」の三つとし、各分科会委員を8人以内としております。

また、企画調整部会ですが、現在は各分科会から報告事項がある際、必ず開催していましたが、新体制では報告事項の際は原則省略とし、分科会への新たな検討項目の付託、各分科会間の調整の際等、必要に応じて開催することとしております。

裏面は現状を踏まえた各分科会の具体的検討項目案となっております。

以上が、議会のあり方調査特別委員会の新体制案です。

また、新体制につきましては新議会で決定していただくこととなりますが、あらかじめ皆様に現段階での案をお示しさせていただき、御意見をお聞かせいただきたいと思いますので、このことにつきまして御発言はございませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎西山則夫委員長

御発言もないようですので、「議会のあり方調査特別委員会の新体制について」はこの程度で終わります。

本日御協議いただきます案件は終わりました。

これをもちまして議会のあり方調査特別委員会を閉会いたします。

閉会 午後 1 時57分

上記署名する。

令和 3 年 9 月 21 日

委 員 長

委 員

委 員